

常なる磐

つねなる いわ seasonⅡ

令和3年5月21日(金)
その2

◇ 秘密兵器Ⅱ：ミストシャワー

先日、旧モデルではあるが新エアコンを設置した。

「ジャ○ネット○か○」での発注にもかかわらず、設置業者は岡崎市の委託会社。作業者は、二十歳そこそこに見える若手2人。慣れた手つきで手際よく作業を行い、2時間ほどで設置を終えた。仕上げもいい。さすがプロだ。

昼食も取らずに次の現場に向かうという。菓子パンと飲み物を手渡すと、想定外の感謝の言葉。爽やかな若手二人。新エアコンの冷風が、より爽やかに感じた。

さて、先日、学校に次なる秘密兵器を設置した。「根こそぎ君 NEO」に続く第2弾は、暑さ対策の秘密兵器だ。



設置したのは業者ではない。五十路を越えた本校の職員2人。山田校務員と校務主任の加藤先生だ。特に加藤先生は、山田校務員とともに校内各所の修繕にあたってきたためか、工具を扱う姿が様になってきた。手際もよい。確実に作業の腕を上げている。仕上げもいい。加藤先生自身が本校の秘密兵器になりつつある。

話を元に戻そう。

秘密兵器Ⅱは、名付けて「TOKIHIGA シャワー」。

夏季になると公園や公共施設、大型商業施設の入り口付近等に設置される濡れない程度の【霧状のシャワーミスト】、あれである。

山田校務員のアイデアだが、設置場所がいい。児童が校内で最も往来の多い昇降口前だ。子供のことをよく考えている。

体育の授業を終えて、教室に戻る前にシャワー。
長放課に運動場で走り回って、授業が始まる前に汗を抑えるシャワー。
部活動の休憩時に、水分補給をしながらシャワー。

水道直結タイプだから、カラン（ひねり）をひねるだけでいつでもシャワー。
通信販売の謳い文句のようだが、実に使い勝手がよい。



支柱は学校にあった角材を組み合わせて作った山田校務員のお手製。土台は床用ワックス缶の再利用。支柱の固定は土嚢。高さや7つのシャワーノズルの間隔など、よく考えられている。

作業は2時間ほどで終了。ちょうど作業を終えた頃、上学年の児童が下校のために現れた。

ここで「テストシャワー」。歓声とともに「TOKIHIGA シャワー」ミストが舞う。子供たちの笑顔が、大成功を物語る。
歓声と笑顔。ミストシャワーで冷やされた空気が、一段と爽やかに感じた。

☆お知らせ☆

校長だより【常なる磐】を学校のHP(ホームページ)で閲覧できるようにしました。昨年度分も併せて掲載しました。

下記の【QRコード】、【URL】をご利用ください。



<https://cms.oklab.ed.jp/el/tokiwahigashi/>